

平成22年3月23日

各位

上場会社名 日本曹達株式会社
代表者 取締役社長 杵渕 裕
(コード番号 4041)
問合せ先責任者 総務部長 小沢 史比古
(TEL 03-3245-6240)

特別損失の計上、業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年10月30日及び平成22年2月1日に公表いたしました通期業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期通期業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回(平成22年2月1日)発表予想(A)	132,900	5,000	12,100	8,300	54.56
今回修正予想(B)	132,000	5,700	12,700	8,400	55.22
増減額(B-A)	△900	700	600	100	—
増減率(%)	△0.7	14.0	5.0	1.2	—
[ご参考]前期実績(平成21年3月期)	151,021	5,782	11,995	6,751	44.38

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回(平成21年10月30日)発表予想(A)	82,400	3,500	5,400	3,800	24.98
今回修正予想(B)	83,100	5,200	7,200	2,200	14.46
増減額(B-A)	700	1,700	1,800	△1,600	—
増減率(%)	0.8	48.6	33.3	△42.1	—
[ご参考]前期実績(平成21年3月期)	94,511	4,743	5,638	419	2.76

(3) 修正の理由

<個別>

売上高が全般的に堅調に推移していることに加え、全社的に経費の削減が進捗していること等により、売上高・営業利益・経常利益は前回発表を上回る見込みであります。業績回復が遅れている一部子会社の再建支援のため、当社から同社に対する貸付金について債務免除等(1,400百万円)を行うとともに、同社に貸与している製造設備の減損損失(2,418百万円)を特別損失に計上する予定であること等から、当期純利益は前回予想を下回る見込みであります。

<連結>

売上高は前回発表をやや下回るものの、個別業績の改善に伴い営業利益・経常利益は前回発表を上回る見込みであります。上記のとおり減損損失(1,747百万円)を特別損失に計上する予定であること等から、当期純利益の増益幅は縮小いたします。

なお、個別業績で予定しております債務免除等に係る損失につきましては、グループ会社間の取引であり、連結業績としては計上されません。

2. 平成22年3月期期末配当予想の修正

(1) 配当予想の修正内容

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成21年10月30日発表)	0円00銭	6円00銭	6円00銭
今回修正予想	—	8円00銭 (普通配当6円00銭) (記念配当2円00銭)	8円00銭 (普通配当6円00銭) (記念配当2円00銭)
当期実績	0円00銭	—	—
前期実績 (平成21年3月期)	0円00銭	6円00銭	6円00銭

(2) 配当予想の修正の理由

当社は本年2月1日に創業90周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

つきましては、平成22年3月期の期末配当について、1株当たり6円の普通配当に創業90周年記念配当2円を加え、合計8円の配当を実施したいと存じます。

なお、本件につきましては、平成22年6月下旬開催の第141回定時株主総会に付議する予定であります。

[注記事項]

業績予想の数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上